

大阪市廃棄物減量等推進審議会 第5回手数料あり方検討部会 会議要旨

- 1 日 時 平成 21 年 3 月 30 日（月） 午前 10 時から午前 11 時 10 分まで
- 2 場 所 大阪市環境局 第 1 会議室（あべのルシアス 12 階）
- 3 出席者 （委 員）
村田部会長、竹内委員、田村委員、藤田委員
（大阪市）
深津環境局企画担当課長、松本環境局収集輸送効率化担当課長、山本環境局一般廃棄物規制担当課長、清原環境局企画担当課長代理（司会）
- 4 議 題 ごみ処理手数料のあり方について
 - ・第 4 回手数料あり方検討部会でのヒアリング概要について
 - ・ごみ処理手数料のあり方に関するこれまでの検討状況と部会報告の方向性について（案）
- 5 議事要旨
 - （1）大阪市から「大阪市廃棄物減量等推進審議会 第 5 回手数料あり方検討部会資料 1」及び「同資料 2」に基づき説明があった。
 - （2）意見等の概要は以下のとおり
 - ア ごみ減量・リサイクルを進める上で、手数料体系の見直し（経済的手法の活用）がひとつの大きなインセンティブになるということは確かだと思う。
 - イ 1 日の平均排出量が 10kg 未満の事業所についても、例外とせずにごみ処理手数料を徴収すべきである。
 - ウ 有料指定袋での排出が難しいごみがあるが、例外の少ない制度にすべきである。
 - エ 大型ごみは有料指定袋での排出は難しいが、例えば剪定枝等のごみについては、工夫次第で可能だと思う。
 - （3）今後の審議スケジュール
次回は、平成 21 年 4 月 21 日ぐらいに開催する。
- 6 会議資料
 - （1） 大阪市廃棄物減量等推進審議会 第 5 回手数料あり方検討部会 資料 1
 - （2） 大阪市廃棄物減量等推進審議会 第 5 回手数料あり方検討部会 資料 2